

いなみ野の風

特定医療法人社団仙齡会いなみ野病院
 住 所 加古川市平岡町土山字川池423-2
 TEL 078-941-1730
 FAX 078-941-1734

ホームページアドレス <http://inamino-hp.senreikai.org>
 メールアドレス inamino@senreikai.org

いなみ野病院 院内・院外広報誌

編集：いなみ野病院 I M広報委員会

健康寿命

いなみ野病院 院長 長谷川 和 男

7月26日付けの日本経済新聞に、2012年の日本人の平均寿命は男性79.94歳、女性86.41歳であり、女性は世界1位、男性は5位と世界トップクラスの長寿大国であるということが厚生労働省の調査で分かったと掲載されていました。

しかし皆さん方は、日頃目の当たりにされているように長寿者には認知症や慢性期疾患のため、寝たきりになって日常生活に支障のある人が多く含まれていることをよく理解されておられます。また最近「健康寿命」(Healthy life expectancy)という言葉が注目されていること

もご存知であると思います。この言葉は世界保健機関(WHO)が2000年(平成12年)に示した考え方であり、日常的に医療・とくに介護を必要としないで自立した生活ができる生存期間のことを意味します。2000年に、当時の厚生省は国民の健康づくり対策として打ち出した「21世紀における国民健康づくり運動」で「趣旨」、

「基本的な方向」、「目標」、「地域における運動の推進」などについて、その概要を解説するとともに各分野の数値目標を掲載し、逐次改正している『健康日本21』を発表し、この中にもこの言葉を使っ

特定医療法人社団仙齡会 いなみ野病院

基本理念

当院は、患者さんを尊重し、患者さんから信頼される安全で質の高い医療を提供することによって、地域の高齢者医療の向上に努めていきます

基本方針

- 1) 時代の進歩に即応した質の高い安全な医療を提供するために、日々研鑽と努力を重ねます
- 2) 高齢化社会のニーズに応じ、患者さんと家族の納得する、医療・療養・介護サービスを行います
- 3) 認知症疾患の医療・介護の充実をはかり、地域の高齢者医療・福祉に貢献します

ています。健康寿命が「心身ともに自立し、健康的に生活できる期間」と定義されているため、平均寿命と健康寿命との差は、日常生活に制限のある『不健康な期間』を意味します。

2012年6月の統計で日本人の健康寿命は男性で70.42歳、女性で73.62歳であると発表しております。そこで両者の寿命を比べると男性なら9.52年、女性なら12.79年の差となります。つまりこの期間は、日常生活に差し障りのある『不健康な期間』というわけです。今後医療技術の進歩で「癌、心臓疾患、脳血管疾患」の死亡率は減少傾向にありますので、平均寿命はさらに延び続けるでしょうから、この差が拡大すれば健康上の問題だけでなく、医療費や介護費の増加による家計へのさらなる圧迫やわが国の慢性期医療政策に与える影響も当

然懸念されることとなります。私たちは幸いに今慢性期医療に携わっており、仕事を通じて介護すること・されることがいかに大変であるか身をもって体験しております。私たち自身も近い将来、介護されることになるかもしれません。そこで、この『不健康な期間』をより短縮できるように、とくに運動器の障害により移動能力の低下を招かないように、いわゆる運動器症候群（ロコモティブシンドローム）に陥らないための予防やそれにつながるメタボリックシンドローム対策などへの取り組みを急ぐ必要があると思います。今から、喜びや感謝など見いだせるように心の姿勢を整え、一人一人が自覚をもって生きていくことが、いつまでも元気で長生きするという誰もの願いを実現することになるでしょう。



蓮の花

患者様の作品です。
折り紙で作成されているの
ですが見事です。

事務所受付
にて季節に合わせた
切り花を飾り季節感
の演出に一翼を担っ
ています。



2分間スピーチ

7月

南館2階 菊本あゆみ

私の子供は野球をしています。1〜6年生の40人近くの子供たちが、暑さ、寒さ、雨にも負けず頑張っています。

監督の注意や罵声にも、顔をそむけるわけではなく、脱帽し姿勢をただし、しっかり返事を行います。

練習中に怒られ、涙を浮かべながらも、ひたむきに練習を行っています。

コーチや、チームの関係者が、グラウンドに入りまするたびに「こんにちは」「ありがとうございます」と大きな声できびきびとあいさつをする事が出来ます。1つの目標に向かってひたむきに頑張る姿に、大人



として、親として胸を打たれることが多々あります。世の中、自由になり、豊かになっても、人としての礼儀、あいさつ素直さを忘れてはならないと、子供たちから教わっています。

人との「絆」を大事に、「感謝」を忘れず、チームの子供たちはいつも頑張っています。その姿に負けぬよう、私自身も、頑張っていきたいと思えます。

8月

地域連携室 畠 奈生子

我が家には84歳になる祖母がいます。

祖母は今年の1月に大腿骨骨折の為、入院しました。この病院へ就職してから初めて「入院患者の家族」という立場になり、感じたことをお話しします。

仕事が終わってから病院へ行き、夕食の食器を片づけ、義歯を洗い、祖母と話すという時間にしてわずかな数十分程の面会しかしていませんでしたが、その短い時間の間に「病室がわかりにくい」「さっきの看護師さんは笑顔で挨拶してくださった。」「走っていたけど何かあったのか」など、無意識のうちに職員の方の行動や表情などをじっくりとみて、

普段働いている際には気に留めないようなことが気になったり、様々なことを考えている自分がいました。また、祖母も「あの人は



いつも優しい言葉をかけてくれる」「シャワーしてもらった。」「等に、スタッフの方がしてくださったことや行動をよく覚えていました。

患者や家族は職員のことをよくみていこうということ、家族の立場になって改めて実感し、患者や家族の目に自分は何のように映っているのか、普段の自分の行動や言動について見つめ直しました。

簡単な気配りを日々の業務で繰り返し実行することによって意識の向上が生まれ、新たな気づきの発見につながると思いました。

患者の家族にとって自分

の家族を預けている病院の職員に関心を抱くことは当然のことであり、普段自分が無意識に行っている動作や、業務中について心配りがおろそかになった小さな言動でも患者や家族はよくみているという意識を持たなければならぬと思います。

祖母は無事に退院し、歩行は以前より不安定になりましたが自宅で元気に過ごしています。自分を見つめ直す機会を与えてくれた祖母に感謝するとともに今後は入院するようなことがないことを願っています。





七夕会

平成25年7月9日に恒例の七夕会を実施しました。例年通り、午前と午後の2部構成で行いました。参加者数は患者様が138名、ご家族様が83名と多くの方に参加していただき、大変盛り上がりしました。

た。

午前・午後の部ともに、長谷川院長の挨拶から幕を開けまし

た。

午前の部は、ボランティアとして姫路で活動されている白鷺琴奏会のメンバーの方々に大正童謡や唱歌・軍歌から歌謡曲まで幅広い選曲で、迫力のある演奏でした。会場を巻き込んだ手遊びやひよっこ・おかめのお面を被った踊りなど、とても楽しい時間となりました。レクリエーション委員会の出し物として、患者様も一緒に舞台へ上がり、「上を向いて歩こう」「見上げてごらん夜の星を」「だ



なばたさま」の合唱を行いました。順番にマイクをまわし、とても上手に歌われていました。午後の部は、恒例のボランティアグループ、鼓銭会様により民謡や太鼓などを披露していただきました。三味線・尺八の音色や華やかな銭太鼓の音が会場中に響き、午前の部と同様に迫力のある演奏や民謡の歌を楽しむことができました。患者様とのかけ合いもありながらとても盛り上がりしました。

その他の出し物として、午前・午後の部共に、病棟スタッフや



病棟スタッフや

事務所、地域連携室の職員によるミュージックベルの演奏が行われました。2ヶ月ほど前から練習を始めましたが、なかなか全員が揃う日が少なく練習不足の面がありました。当日は会場の皆様が応援していただき、無事に「きりぎりす」「小さな世界」「星に願いを」の3曲を演奏することができ、会場中に綺麗な



音色が響きました。もうひとつは、毎回驚かせてくれるリハビリテーション課の出しもの「ハワイ旅行」です。「憧れのハワイ航路」の合唱後にハワイに到着すると、舞台がハワイに変わります。なんとカメラハメハ大王が登場しました！（職員で考えた衣装ですが…笑）カメラハメハ大王の案内で映像でのハワイ観光を楽し

み、「この木なんの木」の合唱が行われました。最後にはホテルウォッチングを楽しもうと迫力のあるクジラの映像が流れ、驚きの声もありました。最後の出し物として、七夕会恒例となっている全員での炭坑節の踊りです。今回は午前・午後の部共に生演奏で行われ、とても賑やかに行うことができました。そして最後は、午前の部が柳師長、午後の部が中井師長の終りの言葉で幕を閉じました。多くの方のご参加ありがとうございました。今後も院内行事として職員一同心をこめて行っていきたいと思えます。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



午前の部		午後の部	
時 間：10:00～10:50		時 間：13:30～14:30	
対象病棟：2病棟2階、3病棟3階		対象病棟：4病棟1階、5病棟1階、南病棟3階	
1. 初めの言葉	長谷川院長	1. 初めの言葉	多和田院長
2. 大歓迎		2. 大歓迎	御膳倉様委員
3. 合唱	自警団賛歌	3. 大歓迎	福谷 愛子氏
4. ハンカチダンス		4. しげき節	神田 イト子氏
5. ハワイ旅行		5. 貝島節	中尾 村勝彦
6. 炭坑節		6. 炭坑節	藤崎 三一氏
7. 終わりの言葉	柳師長	7. ハンカチダンス	藤 貴
		8. 炭坑節	小柳 とし枝氏
		9. おこし節	高木 朝美氏
		10. 蘭の五半軸	小柳 とし枝氏
		11. 赤山節	中村 美子氏
		12. 龍宮島ワッパ	芝川 まよ子氏
		13. ハワイ旅行	杉本 幸子氏
		14. 炭坑節	金井 幸子氏
		15. 終わりの言葉	中井師長

★おもしろ写真コンテスト開催★

平成25年7月22日よりやすらぎ廊下（渡り廊下）において『おもしろ写真コンテスト』を開催しています。子供のかわいい写真・ナイスショット・思わず笑ってしまう様な写真を展示しています。是非一度ご覧ください。

なお、9月7日からは本館に場所を変えまして掲示を行う予定です。



チョコレートパンを一生懸命食べた結果・・・鼻までチョコレートが。子供の自然な態度に思わず笑ってしまいます。



ナイスな写真のタイミングです。水面を滑るような恰好が素晴らしいです。



こんなトマト初めてみました。驚きです！！

●●● 編集後記 ●●●

7月9日に毎年恒例の七夕会を開催いたしました。今回はかなり手の込んだパンフレットを作成して記念品としてお配りさせていただきました。今後、9月には映画鑑賞会、12月にはクリスマス会を開催しますのでよろしくお願い致します。また、おもしろ写真コンテストも開催中です。是非一度ご覧ください。

いなみ野病院 概要

診療科目 内科、リハビリテーション科
 病床種別 療養病床 290床
 (医療保険 1病棟 60床)
 (介護保険 4病棟 230床)

診療報酬上の施設基準

医療保険

療養病棟入院基本料 1
 療養病棟療養環境加算 1
 脳血管疾患等リハビリテーション(I)
 運動器リハビリテーション(I)
 入院時食事療養(I) ・栄養管理実施加算
 薬剤管理指導料

介護保険

病院療養型 I型
 夜間勤務条件基準 減算型
 職員の欠員による減算の状況 なし
 ユニットケア体制 対応不可
 療養環境基準 基準型(3病棟)・減算型(1病棟)
 医師の配置基準 基準
 栄養管理の評価 栄養ケア・マネジメント体制
 身体拘束廃止取組の有無 あり
 特定診療費項目 薬剤管理指導
 リハビリテーション提供体制
 理学療法 I ・作業療法 ・言語聴覚療法 ・その他